

1 審査結果

(1) グランプリ (1企業)

企業名	株式会社丸エム製作所 (大阪市中央区)
受賞プロジェクト名称	冷間転造加工による金属ガラス締結ねじ
受賞プロジェクト概要	<p>金属ガラスを用いて、ねじ成形を冷間 (室温) 転造加工で行うことにより、良好な機械特性と量産性を兼ね備えた金属ガラス締結ねじを市場展開するプロジェクトである。</p> <p>ボルト自身に緩み難いという特徴を持つ金属ガラスねじは、重要な小型デバイスにおいて信頼性の高い締結を実現するものであり、また、高強度化かつ小型化により、省エネルギーにも貢献することが期待される</p>
関係大学・公設試名	東北大学

(2) 準グランプリ (4企業)

企業名	株式会社アイテック (堺市堺区)
受賞プロジェクト名称	超臨界水法による有機・無機ハイブリッドナノ粒子合成プロセスの開発
受賞プロジェクト概要	<p>本プロジェクトは、水の超臨界状態の特性を利用し、従来の水熱合成法では製造困難なナノ粒子を連続で合成かつ大量生産することを可能にしたものである。</p> <p>超臨界水プロセスにおいて合成された有機・無機ハイブリッドナノ材料は、半導体関連部材 (パワーデバイス材料)、光学部材 (空間光制御部材)、ディスプレイ部材 (透明多機能膜) などエネルギー分野や環境分野をはじめ幅広い産業分野でのイノベーションが期待され、実用化による我が国の産業並びに地域経済の活性化に大いに貢献できると注目されている。</p>
関係大学・公設試名	東北大学

企業名	株式会社近計システム（大阪市住之江区）
受賞プロジェクト名称	超低消費電力型地震観測用データロガーの開発
受賞プロジェクト概要	<p>活火山や活断層付近における地震観測は、噴火や大地震発生を予測する上で非常に重要である。</p> <p>これらの観測は、電源の確保が困難な山岳部での観測が多く、消費電力の少ない機材の開発が求められている。</p> <p>本プロジェクトでは、水晶発振器のクロック信号の出力精度の持つ特性に着目し、時刻精度を保ちながら、GPS 受信機への電力供給時間を大幅に短縮する技術を開発。これにより、機材が消費する電力を極限まで抑え、これまでになかった「半年に1回の保守による地震観測」を実現した。</p>
関係大学・公設試名	京都大学防災研究所

企業名	大商鋼材株式会社（大阪市北区）
受賞プロジェクト名称	新型覆工板『プレストレスデッキ 1.0m×4.0m 』の実用化開発
受賞プロジェクト概要	<p>覆工板とは、地下鉄工事や上下水道工事等の掘削部分を覆う仮設の橋梁であり、長尺化が実現すれば、桁材が省かれることにより開口部が広がり、工事コストの大幅な削減が可能となる。</p> <p>本プロジェクトは、覆工板長尺化のために軽量かつ高耐久性を併せ持った鋼板プレストレス強化工法を用い、長さ 4.0m の新型覆工板を開発・実用化するものである。</p>
関係大学・公設試名	関西大学

企業名	根来産業株式会社（堺市西区）
受賞プロジェクト名称	キトサン抗菌技術を活用したカーペットの開発
受賞プロジェクト概要	<p>天然の抗菌剤であるキトサンは、防菌・除臭効果があることが知られている。</p> <p>本プロジェクトは、このキトサンをカーペット繊維に結合させ、複数回の洗濯でも抗菌性能が損なわれない、革新的かつ安心・安全なカーペットを開発・生産するものである。</p>
関係大学・公設試名	関西大学

2 選定理由

知財顕彰事業審査会において、技術面、インパクト面、経営戦略面等を総合的に審査したところ、優れた事業計画であったため。